

電話帳インポート／エクスポート

以前のWebSTARFAXの電話帳や、CSVファイルから電話帳をインポートできます。

※以前のWebSTARFAXの送受信データを引き継ぐことはできません。



■動作環境

対応OS	Windows Server 2012/2012 R2 (Standard/Essentials/Foundationの各Edition) Windows Server 2008/2008 R2 (Standard/Enterprise/Foundationの各Edition) ※各日本語版に対応 ※64ビットOS上では、32ビットアプリケーションとして動作
.NET Framework	.NET Framework 3.5.1
CPU/メモリ	OSが推奨するプロセッサ・メモリ以上
ハードディスク	500MB以上
FAX原稿のファイル形式	TIFF/JPEG/BMP ※WebSTARFAX 2016付属の原稿作成ユーティリティを使用すれば、他のファイル形式も利用可能
FAXモデム	マイクロサーチ社製「MD50ER(G3規格)」推奨 ※「MD50ER」はRS-232C接続タイプのFAXモデム ※2回線で使用する場合は、2台の「MD50ER」を増設ボードに接続するか、MOXA社製USBシリアル・コンバータを経由して接続

体験版

製品版と同じ資料や機能が収録された、WebSTARFAX2016の体験版をご用意しています。体験版のご請求やお見積もり、製品についてのお問い合わせは下記製品ホームページからお問い合わせください。

※パソコンや電話回線等は、お客様でご用意ください。

■体験版収録内容

- WebSTARFAX 2016セットアップディスク
- セットアップマニュアル
- Webブラウザ操作マニュアル

製品情報

本製品の詳しい情報などはホームページをご覧ください。 <http://www.megasoft.co.jp/webstarfax2016/>

●STARFAXはメガソフト株式会社の登録商標です。●カタログ記載の社名および商品名は、各社の商標、または登録商標です。●記載内容は、予告なく変更される場合があります。最新情報は、下記ホームページをご覧ください。

使いやすいさと信頼性
メガソフト株式会社
〒530-0015 大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル11階
TEL.06-6147-2780 FAX.06-6131-5081
<http://www.megasoft.co.jp/>

ホームページ <http://www.megasoft.co.jp/>

最新情報やサポート情報、各種ダウンロードサービスをはじめ、ショッピング、ユーザー登録、バージョンアップ、ユーザー様向けご優待販売など、リアルタイムで便利なサービスを実施しています。

本カタログの記載内容は2016年4月現在のものです。

MEGASOFT[®]

Web **STARFAX[®] 2016** Webブラウザ型FAXシステム ウェブスターファクス2016

世界中どこからでも自社の電話回線を使用して
FAX受送信ができるWebブラウザ型FAXサーバーシステム

2回線対応

FAX返信機能

多彩なフィルター

同報送信

ナンバーディスプレイ対応

メール転送・印刷

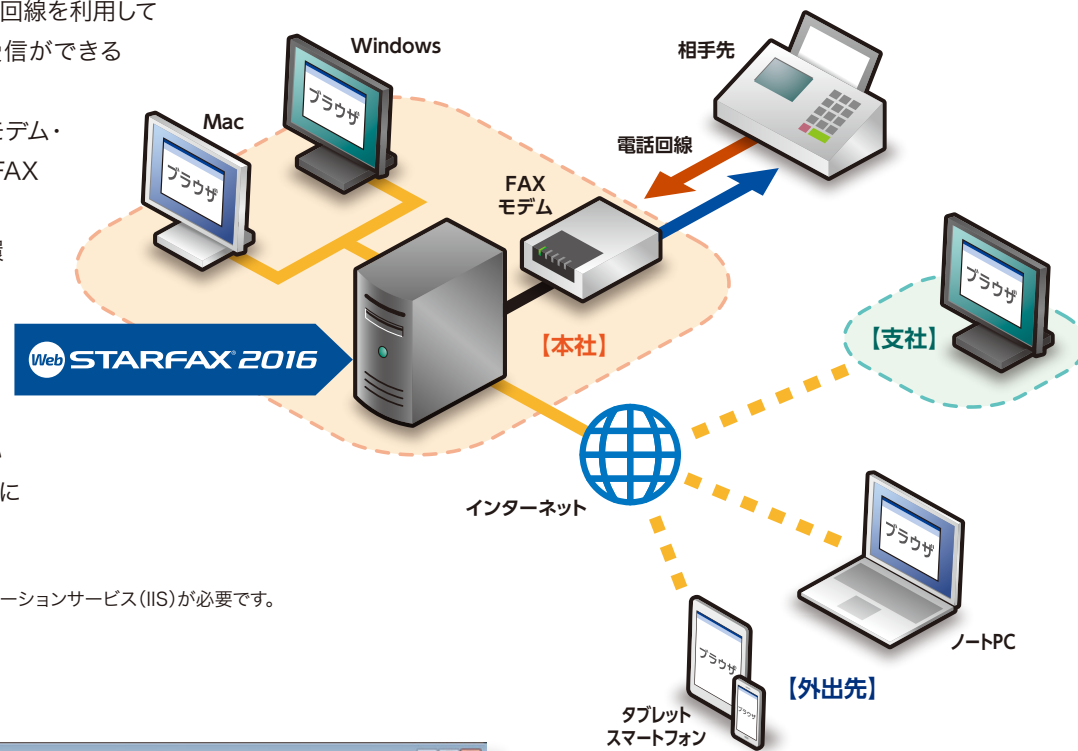
WebSTARFAX 2016とは

「WebSTARFAX 2016」は、FAX回線を利用してWebブラウザ上からFAXの送受信ができるFAXサーバーソフトです。

LAN内のWebサーバーにFAXモデム・電話回線を接続して、WebSTARFAX 2016 をインストールするだけで、自社専用のインターネットFAX環境を簡単に構築。Webブラウザが利用可能であれば、OS・端末の制限なく、外出先からFAXの送受信ができます。

また、2回線に対応し、受信が多い場合、送信が多い場合など、用途に応じた運用が可能です。

※Webサーバーはインターネットインフォメーションサービス(IIS)が必要です。



▲受信トレイ(管理者/リスト表示)



▲受信トレイ(クライアント/コミュニケーション表示)

自動／手動FAX返信機能

FAXを受信したら、受領確認FAXを自動で送信することができる自動FAX返信機能を搭載。電話帳の自動返信設定を「ON」に設定するだけで簡単に設定できます。

FAX受注業務などの場合、受領確認FAXが発注者に即座に返信されるので、面倒な確認の手間や時間の削減が可能です。

手動FAX返信では、コメントや原稿を追加してFAX返信することができます。

グループで管理。FAX共有機能

「確認済」マークをつけて確認漏れをチェックしたり、コメント機能を利用して対応状況を確認しあうなど、利用者間でFAX情報を「共有」することができます。

多彩なフィルター機能でFAX業務を効率化

電話帳フィルター機能

電話帳に登録されている相手先から送信されてきたFAXを、指定したアカウントやグループだけに配信できます。

銀行からのFAXは経理部関係者だけが確認できるなど、重要な書類に対する閲覧者の絞り込みが可能です。

検索フィルター機能

下記の検索項目でのフィルタリングが可能です。

- FAX受信日時
- FAX番号(FAX ID)
- 会社名
- 部署名
- 役職
- 氏名

原稿作成ユーティリティ

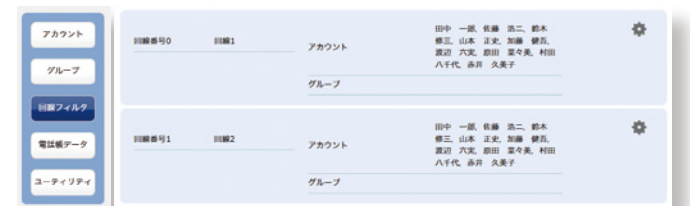
印刷機能を有するソフトウェアで作成した文書は、「原稿作成ユーティリティ」を使用して、FAX送信原稿に変換できます。

ソフトウェアの作業画面からダイレクトにWebSTARFAX 2016に送信原稿をセットできます。また、すぐに送信しない場合でも、送信用原稿として保存しておけます。

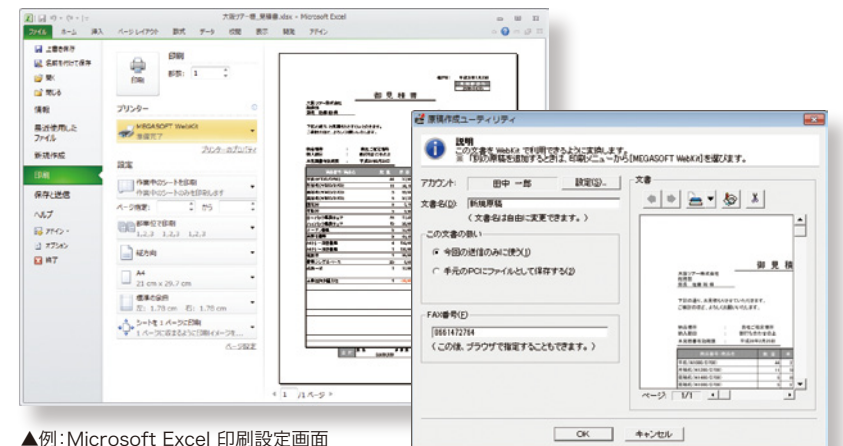
回線フィルター機能

2回線で使用される場合は、回線ごとに受信したFAXを、指定したアカウントやグループに振り分けて配信できます。

受注専用のFAX番号と、通常業務用のFAX番号など、目的の異なるFAX番号で受信される場合、受信FAXの混在防止などに役立ちます。



▲回線フィルター



▲例:Microsoft Excel 印刷設定画面

▲原稿作成ユーティリティ

ナンバーディスプレイ対応

ナンバーディスプレイ対応により、受信したFAXの送信元番号情報を取得することができます。発信元の電話番号を利用した受信FAXの分類や、FAXの自動返信などへの活用も可能です。

※ナンバーディスプレイサービスの契約および対応モデムが必要



プログラム不要！ 便利な転送・印刷機能

受信したFAXを別のFAX番号やメールへ転送、指定したプリンタで自動印刷、PDF形式で自動保存などの受信後の操作を、プログラムをすることなくWebSTARFAX 2016の設定だけで自動的に実行できます。

また、設定や管理がとても簡単なので、転送先メールアドレスの変更/追加などにも素早い対応が可能です。

転送印刷機能

- ・別のFAX番号に転送
- ・指定したメールアドレスに転送
- ・指定したプリンタで自動印刷
- ・PDF形式に変換して指定フォルダに自動保存